

亀田製菓グループ

統合報告書 2024

ダイジェスト版

亀田製菓株式会社

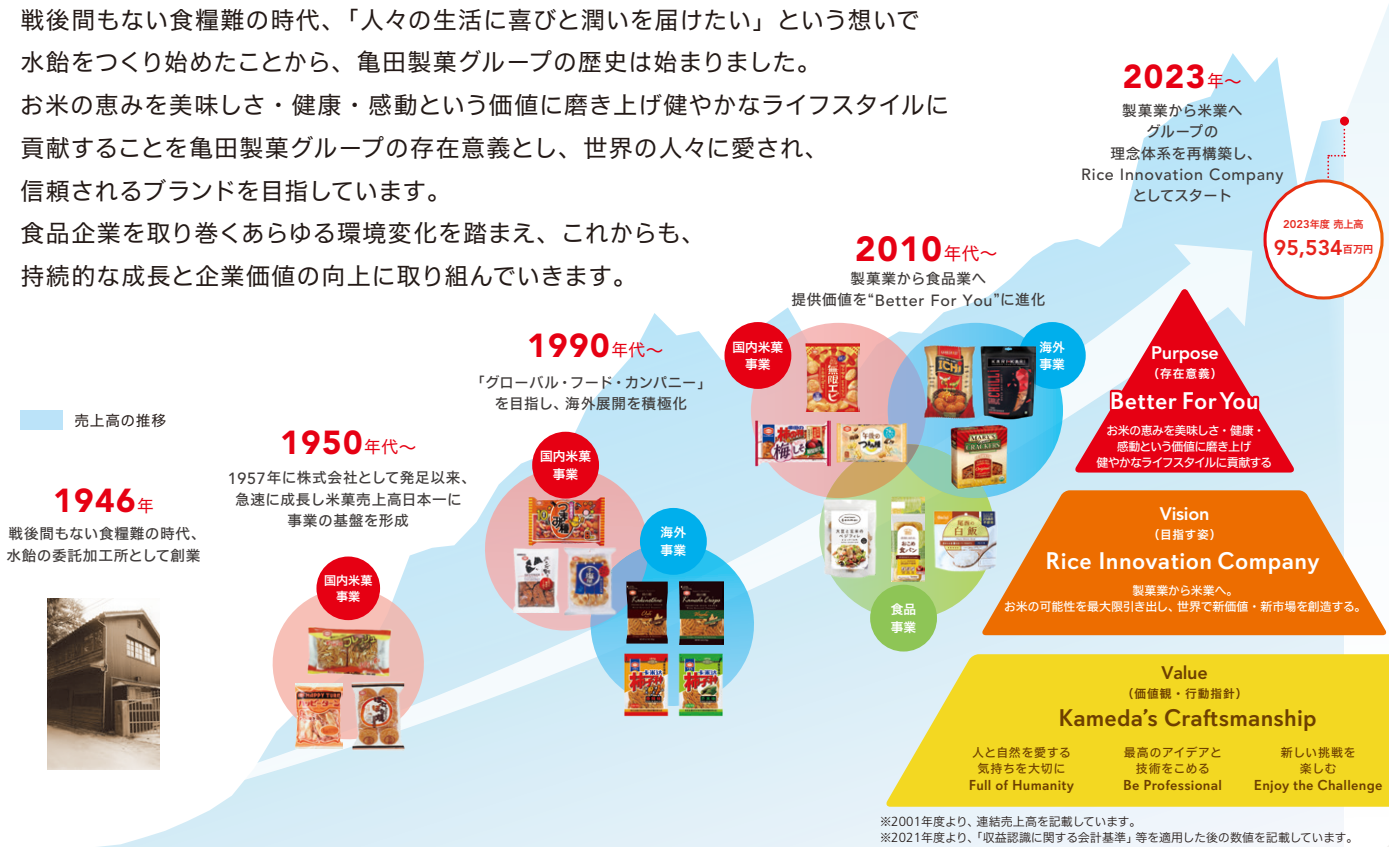
Top Message

亀田製菓グループには、お客様を笑顔にする魅力的な商品ブランドがあり、こうした商品を次々と生み出すことのできる技術やノウハウがあります。
これまでの国内米菓事業中心の事業展開から、「Kameda's Craftsmanship」を武器に、お米の可能性を最大限に引き出し、世界で新価値・新市場を創造する「Rice Innovation Company」の実現を目指しています。



価値創造のあゆみ

戦後間もない食糧難の時代、「人々の生活に喜びと潤いを届けたい」という想いで水飴をつくり始めたことから、亀田製菓グループの歴史は始まりました。
お米の恵みを美味しさ・健康・感動という価値に磨き上げ健やかなライフスタイルに貢献することを亀田製菓グループの存在意義とし、世界の人々に愛され、信頼されるブランドを目指しています。
食品企業を取り巻くあらゆる環境変化を踏まえ、これからも、持続的な成長と企業価値の向上に取り組んでいきます。



※2001年度より、連結売上高を記載しています。
※2021年度より、「収益認識に関する会計基準」等を適用した後の数値を記載しています。

創業の心

戦後間もない食糧難の時代に**「男性はどぶろくで気晴らしが出来るが、女性や子供には楽しみといえるものがない。なにか生活に喜びと潤いを届けたい」**という想いから
未経験の水飴づくりに挑戦しました。
それが創業の心となり、亀田製菓は生まれました。



1950年頃の直売所
1946年に水飴の委託加工所として創業以来、農産加工農業協同組合を経て、1957年に株式会社として発足しました。

社是

製菓展道立己（せいかてんどうりっき）

菓子の製造販売を業として、その道を展く、即ち製造技術、商品開発、市場開拓を始め経営諸般の研鑽に努め伸展をはかることで己を立てる。
己とは会社そのものであり、会社を構成する社員個々であります。
共に、社会的、経済的地位を向上させようと考えるのであります。

経営理念

1. 会社にまつわるすべての者の要望に応える
1. 会社の永劫の存続をはかる

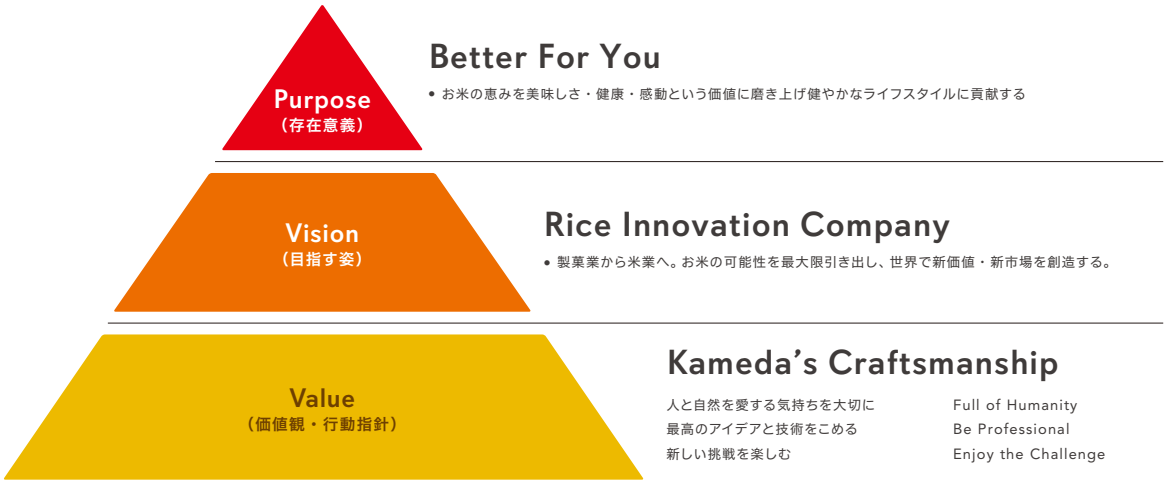
経営基本方針

1. 民主経営で行く
1. 会社を私物化しない
1. 計画経営に徹する



1965年頃の製造風景
1957年に株式会社として発足以来、他社に先駆けて米菓の量産体制を築き上げました。

亀田製菓グループのPurpose ／ Vision ／ Value



亀田製菓グループは、お米を中心としたコアコンピタンスを強みに、「変化」と「イノベーション」によりさらに価値を磨き上げることで、独自価値を追求した事業構造へと変革し、持続的成長を目指します。創業以来、変わらない価値観として大切にしてきた「創業の心」「社是」「経営理念」「経営基本方針」はしっかりと引き継ぎつつ、時代の変化に合わせて変えるべきものとして、2023年、「Purpose」「Vision」「Value」を定義し、亀田製菓グループの理念体系として再構築しました。
全役員・従業員の心を一つにして、「Rice Innovation Company」の実現を通じて持続可能な社会に貢献していきます。

亀田製菓グループ事業ポートフォリオ

Rice Innovation Company

米の研究開発力　**米の加工・生産技術力**　**調達・販売ネットワーク**

国内米菓事業

幅広い流通網で網羅的に展開
すべての生活者に様々な米菓価値提供



- 国内小売を通じた米菓展開
- 百貨店／ギフト米菓
- 地域土産／テーマパーク他

海外事業

米文化のある国を中心に展開
自社NB・パートナー連携など



- 北米事業：Better For You市場の拡大
- アジア事業：自社NB[※1]展開による開拓
- クロスボーダー：輸出入取引拡大

食品事業

米の加工技術・機能性を活用した
付加価値の高い食品・機能性素材を提供

米および植物性加工食品　機能性素材



- 美味しさと簡便性を両立した保存食
- 健康価値の高い100%米粉パン
- 玄米と大豆ミックスによる新しいPBF[※2]
- お米由来の乳酸菌、米タンパク質・米ペプチド

※1 National Brand　※2 Plant Based Food

サステナビリティ経営の推進

「変化」と「イノベーション」で、バリューチェーン全体を通じてサステナブルな社会に貢献。
戦略実行によりリスクの軽減と機会を獲得し、「Rice Innovation Company」へ進化。

マテリアリティ（重要課題）と主要KPI

Better For Youの食を通じた健やかなライフスタイルへの貢献

喜び・潤い、健康、おいしさ、感動、
安全・安心、食文化、食の多様性

（2030年度目標）	
ミライベイカの商品ラインアップ拡充	
商品の塩分相当量の削減	15%削減（2021年度比）
食品事業の海外比率拡大	30%
アレルゲンフリー、ハラル・コーシャ対応	

環境に配慮したものづくり

環境負荷低減、環境資源保全、
脱プラスチック

（2030年度目標）	
温室効果ガス排出量削減	40%削減（2017年度比）
水使用量削減	10%削減（2017年度比）
プラスチック使用量削減	30%削減（2017年度比）

持続可能な調達活動

人権尊重、安定調達、
食糧不足対応

（2030年度目標）	
主要原材料の分散調達シナリオ策定	
プラントベースフードの拡大	
RSPO認証パーム油比率	100%

人的資本経営

健康経営、DE&I、人材育成

（2030年度目標）	
セルフケア・ラインケアの充実	
女性管理職・監督職比率	30%
人材育成投資の推進	80%増加（2021年度比）

亀田製菓らしいガバナンス

コーポレートガバナンスの強化
リスクマネジメントの徹底

取締役会の適正な運用を通じた企業価値向上	
リスクマップによる見える化と対策の実施	
情報セキュリティの体制強化	

地域社会との調和

地域雇用拡大、
地域農業との連携、食育

（2030年度目標）	
海外拠点の人員拡大	2,500名
新潟県産米100%の米粉パン拡充	1,200トン
食を通じたコミュニケーションの推進	

（注）上記マテリアリティは6つのカテゴリー・19の具体的課題に取りまとめています。

会社情報（2024年11月30日現在）

海外のネットワーク

中国

青島亀田食品有限公司

2003年に設立。日本向け米菓の製造および中国国内向けに米菓の製造販売を行っています。



アメリカ

TH FOODS, INC.*

1989年に資本業務提携。
当社米菓製造技術を導入し、「うす焼」タイプのグルテンフリーライスクラッカーを製造・販売しています。



ベトナム

THIEN HA KAMEDA, JSC.

2013年にジョイントベンチャーとして設立、2021年に連結子会社化。ベトナム国内および近隣諸国に向け、揚げ米菓『ICHI』の製造販売を行っています。



アメリカ

Mary's Gone Crackers, Inc.

2012年に連結子会社化。
オーガニック・グルテンフリー・ヴィーガンなどの付加価値の高いクラッカーの製造販売を行っています。



インド

KAMEDA LT FOODS (INDIA) PRIVATE LIMITED*

2017年にジョイントベンチャーとして設立。インド国内に向け、インド版亀田の柿の種『KARIKARI』の製造販売を行っています。



タイ

Singha Kameda (Thailand) Co., Ltd.

2020年に連結子会社化。豪州や北米、日本など、世界に向けたクロスボーダー取引拠点として、米菓の製造販売を行っています。



※2009年に連結子会社化したTHAI KAMEDA Co., Ltd.は清算手続きを進めています。

アメリカ

KAMEDA USA, INC.

2008年に設立。北米向けクロスボーダー取引の販売会社としての役割を担っています。

カンボジア

LYLY KAMEDA CO., LTD.

2018年にジョイントベンチャーとして設立し、連結子会社化。PepsiCo ANZ Holdings Pty Ltd. のグループ会社向けに米菓のOEM供給を行っています。



国内のネットワーク

● 国内米菓事業　● 海外事業　● 食品事業　● その他

日本　新潟県

亀田製菓株式会社





新潟県

株式会社タイナイ

アレルギー特定原材料等28品目不使用の米粉パン・玄米パンなどの製造販売を行っています。



新潟県

アジカル株式会社

お土産用やテーマパーク向け、ノベルティ商品など、多様なチャネル向けに米菓の製造販売を行っています。



新潟県

新潟輸送株式会社
亀田トランスポート株式会社
株式会社エヌ.エイ.エス

当社商品を含む菓子共配をコア事業とした物流サービスを行っています。



福井県

株式会社マイセン
株式会社マイセンファインフード

玄米などの通信販売事業およびプラントベースフードの製造販売を行っています。



大阪府

とよす株式会社

創業明治35年（1902年）。『かきたねキッチン』や『あられとよす』などの百貨店向けブランドを展開しています。



栃木県

株式会社日新製菓

高級スーパー向けや贈答用米菓の製造販売を行っています。



三重県

株式会社マスヤ*

2022年に資本業務提携。
2023年に持分法適用関連会社となりました。
50年以上の歴史を誇るロングセラーブランド『おにぎりせんべい』などを展開しています。



東京都

尾西食品株式会社

アルファ米・パン・ライスクッキーなど長期保存食の製造販売を行っています。



（注）＊印は、持分法適用関連会社です。

会社概要

数字で見る亀田製菓グループ

※集計範囲：亀田製菓および連結子会社
（2024年3月31日現在）

財務

売上高
95,534百万円

営業利益
4,467百万円

売上高営業利益率
4.7%

EBITDA
10,650百万円

EBITDAマージン
11.1%

ROE
3.3%

ROIC
3.4%

非財務

国内米菓市場でのシェア※
32.9%
※株式会社インテージ「SRI+」（全国小売店パネル調査）より算出しています。

グループ会社
20社
連結子会社 17社（国内10社 海外 7社）
持分法適用関連会社 3社（国内1社 海外2社）

発売から50年以上のロングセラーブランド数
5ブランド



売上高50億円以上のブランド数
3ブランド
※集計範囲：亀田製菓単体

特許権利保有数
49件（国内 20件／海外 29件）

商標権利保有数
983件（国内 834件／海外 149件）

亀田製菓について（2024年3月31日現在）

商　号　亀田製菓株式会社
創　業　1946年9月
設　立　1957年8月
資本金　19億46百万円

主な事業内容（連結）

米菓、長期保存食、植物性乳酸菌、米粉パン、プラントベースフードなどの菓子・食品の製造販売

工 場（単体）

亀田工場（新潟県新潟市江南区）
水原工場（新潟県阿賀野市）
白根工場（新潟県新潟市南区）

従業員数

連結 4,040名／単体1,404名

営業拠点（単体）

全国6支店（仙台、東京、名古屋、大阪、福岡）
他18エリア（注）2024年4月1日付で19エリアから18エリアに変更

役員

代表取締役会長 CEO	ジュネジャ レカ ラジュ
代表取締役社長 COO	髙木 政紀
専務取締役 CFO	小林 章
常務取締役	古泉 直子
社外取締役	三宅 峰三郎
社外取締役	伊藤 好生
社外取締役	金井 孝行
社外取締役	井植 敏雅
社外取締役	尚山 勝男
常勤監査役	佐々木 淳
常勤監査役	田辺 真理
社外監査役	青木 和義
社外監査役	伊藤 彰浩

より詳細な情報は下記ウェブサイトをご覧ください。

統合報告書



https://www.kamedaseika.co.jp/ir/library/integrated-report/

ホームページ



www.kamedaseika.co.jp

IR情報



www.kamedaseika.co.jp/ir

亀田製菓株式会社
本　社　〒950-0198 新潟県新潟市江南区亀田工業団地3丁目1番1号　TEL. 025-382-2111（代表）
東京オフィス　〒104-0042 東京都中央区入船3丁目3番8号 ヒューリック築地イーストビル2階・3階・4階　TEL. 03-6858-7473（経営企画部）